



今大円徑内容如圖段々小円徑ヲ
 只云大円徑一尺六寸
 亦云甲円徑九寸六分
 問乙丙丁円徑ヲ

奈良県大和郡山市 庚申堂金輪院
 明治十三年（一八八〇年）

今、大円の中に甲・乙・丙・丁の小円がそれぞれ接している。大円の直径が1尺6寸（1尺=10寸）、甲円の直径が9寸6分のとき、乙円・丙円・丁円の直径はいくらか。（ヒント：デカルトの円定理を使うか、反転する）